

様式 5 の 8

糖尿病透析予防指導管理料 腎不全期患者指導加算に係る報告書

報告年月日： 年 月 日

| | |
|---|-----|
| 本指導管理料を算定した患者数 (期間： 年 月～ 年 月) | ① 名 |
| ①のうち、 $eGFR_{Cr}$ 又は $eGFR_{Cys}$ (ml/分/1.73m ²) が 30 未満であったもの | ② 名 |
| ②のうち、①の算定時点から 3 か月以上経過した時点で、血清クレアチニン又はシスタチン C が①の算定時点から不変又は低下しているもの | ③ 名 |
| ②のうち、①の算定時点から 3 か月以上経過した時点で、尿たんぱく排泄量が①の算定時点から 20%以上低下しているもの | ④ 名 |
| ②のうち、①で $eGFR_{Cr}$ 又は $eGFR_{Cys}$ を算定した時点から前後 3 月時点の $eGFR_{Cr}$ 又は $eGFR_{Cys}$ を比較し、その 1 月あたりの低下が 30%以上軽減しているもの | ⑤ 名 |
| ③、④、⑤のいずれかに該当する実患者数 | ⑥ 名 |
| $\frac{⑥-②}{⑥}$ | % |

〔記載上の注意点〕

1. ①の期間は、報告年月日の 4 月前までの 3 か月間とする。

例：平成 28 年 10 月 1 日の報告

↓

平成 28 年 4 月 1 日～28 年 6 月 30 日

2. ⑤の計算は、以下の例を参考にされたい。

例 1：

| 測定年月日 | 2 月 19 日 | 5 月 19 日 | 8 月 19 日 |
|---|----------|----------|----------|
| $eGFR_{Cr}$ (ml/分/1.73m ²) | 33.7 | 28.6 | 25.6 |

→前 3 月では (33.6-28.6) / 3 月=1.67/月、

後 3 月では (28.6-25.6) / 3 月=1.00/月

(1.67-1.00) / (1.67)=40%で、20%以上となるため該当。

なお、日付は± 1 週間の範囲で変動しても差し支えない。

例 2

| 測定年月日 | 2 月 1 2 日 | 5 月 1 9 日 | 8 月 1 2 日 |
|--|-----------|-----------|-----------|
| eGFR _{Cr} (ml/分/1.73m ²) | 33.7 | 28.6 | 25.6 |

→ 2 月 1 2 日から 5 月 1 9 日は 3 月より長く、5 月 1 9 日から 8 月 1 2 日は 3 月より短い、± 1 週間の範囲であるため、例 2 と同様に計算する。